

目標達成計画

作成日: 令和 5年 1月18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナ禍ではあるが、個々の入居者の(帰宅願望や散歩など)戸外への欲求の支援が、満足に行えていない。	気候の良い季節など、同一敷地内のケアハウスや隣接した中庭に散歩を行い、入居の方が少しでも季節感を感じ、穏やかに生活できるよう支援を行います。また庭の畑で花や野菜の手入れを一緒に行い、楽しみができるよう援助に努めます。	外出援助が難しい(コロナ禍の為)レクの時間に季節を感じる壁紙製作を行い、少しでも季節を感じて頂く。またケアハウスや気候の良い日は、散歩を行うなど支援したいと思います。	12ヶ月
2	52	居心地の良い空間づくりを、感染予防を含め行っていく。四季を絶やさない様にする。	入居者と一緒に行えるような工夫を行い、壁紙など四季にあわせたものを作成する(余暇時間の充実・手作業をすることでリハビリ・認知機能の低下を防ぐ)空間に対し、温度・湿度の調節換気をし、快適に過ごして頂くよう努める。また、手すりなど毎日除菌の徹底。	レクスペースにより、いつでも好きな時間取り組めるようにし、苦痛なく楽しめる環境作りをします。GH便りを使い、家族へ日頃のレク風景をお伝えします。季節感のあるレクリエーション(カルタなど)の提供をさせていただきます。換気時間を決め安心して生活できるよう配慮させていただきます。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。